

## 会議録

会議の名称	第2回スケートボードパーク整備事業者選定審査会
開催日時	令和7年12月22日（月曜日） 9時50分から 11時40分まで
開催場所	枚方市役所 別館4階 第4委員会室
出席者	会長：相原委員 副会長：富山委員 委員：岸田委員、中川委員、森岡委員
欠席者	-
案件名	(1) 事業者の応募状況・参加資格審査について (2) プレゼンテーションについて (3) 採点について (4) その他
提出された資料等の名称	資料8. 参加資格・業務提案審査に関する質疑・回答 資料9. 申請団体一覧 資料10. 第1次審査結果（参加資格） 資料11. 選定審査表 資料12. 評価コメント記入用紙
決定事項	・各申請団体の採点表及び評価コメントを令和7年12月25日までに事務局に提出する ・講評（案）について事務局で取りまとめ令和8年1月14日開催の第3回スケートボードパーク整備事業者選定審査会に提出する
会議の公開、非公開の別及び非公開の理由	非公開 枚方市情報公開条例第5条第1項第6号に規定する「情報の公開をしないことができる情報」に該当する内容について審議するため
会議録の公開、非公開の別及び非公開の理由	本審査会の答申後に公表
傍聴者の数	-
所管部署（事務局）	観光にぎわい部 スポーツ振興課

## 審 議 内 容

### 〈開会〉

会長 : ただいまより第2回スケートボードパーク整備事業者選定審査会を開会します。まず、委員の出席状況及び本日の進め方等について、事務局から説明をお願いします。

事務局 : 本日は委員5名全員の御出席をいただいております。本審査会が成立することを報告させていただきます。

次に、資料の確認をさせていただきます。次第のほか、**資料8**「参加資格・業務提案審査に関する質疑・回答」、**資料9**「申請団体一覧」、**資料10**「第1次審査結果(参加資格)」、**資料11**「選定審査表」、**資料12**「評価コメント記入用紙」です。過不足等はありませんでしょうか。本日は、事業者の応募状況についてご報告させていただいた上で、申請団体のプレゼンテーション、また、採点に関する確認等、必要な審議を行っていただく予定としております。説明は以上でございます。

会長 : ただいまの説明について、委員の皆様からご意見、ご質問はありませんか。

委員一同 : 意見なし。

会長 : それでは、本日の案件(1)「事業者の応募状況・参加資格審査について」を、事務局より説明をお願いします。

事務局 : それでは、案件(1)「事業者の応募状況・参加資格審査について」、ご説明させていただきます。まず、**資料8**「参加資格・業務提案審査に関する質疑・回答」をご覧ください。9月26日から募集要項及び要求水準書を本市ホームページへ公表しましたところ、2者から参加資格・業務提案審査に関する質疑がございました。質疑及び回答内容については資料8のとおりでございますが、時間の都合上、質疑に関する個別のご説明は割愛させていただきます。続いて、**資料9**「申請団体一覧」をご覧ください。

参加表明書については3者より提出があり、そのうち参加資格審査に合格した2者から業務提案書の提出がございました。

ここで、**資料10**「第1次審査結果(参加資格)」をご覧ください。参

加表明書と同時に提出された参加資格確認書類を基に、事務局にて申請団体の参加資格を確認したところ、申請団体1につきまして、参加資格の7番の「造園工事業」の許可を得ていないこと、8番の「1級造園施工管理技士」又は「2級造園施工管理技士」の資格者を従事させていないこと、11番の主任技術者は「1級造園施工管理技士」又は「2級造園施工管理技士」の登録を受けた者がいないことが判明しました。明らかに参加資格が欠けていることから、当該団体を失格としています。なお、残りの2者につきましては参加資格を満たしていることを確認しました。このことから、3者より参加表明書の提出があったものの、1者失格となったため、業務提案書の提出が2者となっているものです。本日は、この2者の提案に係る審査を行っていただきたいと考えています。

説明は以上でございます。

会長 : ただいまの説明について、委員の皆様からご意見、ご質問はありませんか。

委員一同 : 意見なし。

事務局 : 本日のプレゼンテーションの流れについてご説明させていただきます。この後、採点方法についてご説明させていただいた後、10時05分から申請団体2によるプレゼンテーションを実施します。申請団体からの説明が最大20分、申請団体への質疑についても20分程度を想定しております。質疑終了後、申請団体には退室いただき、各委員の意見交換・事務局への質疑の後、11時から申請団体3によるプレゼンテーションを実施します。

質疑終了後、採点に関する確認事項等について審議いただき、本日の審査会は12時の閉会を予定としております。次に、採点方法についてご説明させていただきます。

まず、1.「審査の流れ」についてですが、申請団体から提出された業務提案書類及び実施するプレゼンテーションの内容が審査項目の内容を充足しているかを審査いただきます。プレゼンテーション終了後、[資料11](#)「選定審査表」及び[資料12](#)「評価コメント記入用紙」へご記入いただき、事務局へ電子メールにてご提出をお願いいたします。第3回審査会では、選定審査表の取りまとめ結果をご確認いただき、意見交換を行っていただきます。その後、必要があれば選定審査

表及び評価コメントの修正を行っていただき、本審査用としてご提出いただきます。事務局で作業後、選定審査表の取りまとめ結果をご確認いただき、最優秀提案者及び優秀提案者を選定し、評価コメントを決定していただきます。

次に2.「審査方法」につきましては、選定審査表の審査項目1～3については、5.0～1.0で評価いただきます。

各審査項目の配点に評価区分の乗率をかけて点数を算出します。

また、価格点については、あらかじめ事務局にて点数を記入させていただいております。提案額の得点化については、調査基準価格と同額であった場合の得点を満点30点として、算定式に基づき、提案額が上がるにつれて減点し、提案上限額と同額であった場合の得点を満点の50%、15点とします。

今回提案いただいた提案額は2者ともに調査基準額を上回っております。

続きまして、**資料12**「評価コメント記入用紙」について、ご説明いたします。こちらは、申請団体の採点・評価を行っていただくに際し、その申請団体に関して、総括として、良かった点、良くなかった点などの評価理由やさらに期待する点などについてご記入いただくものです。最終的に、委員5名の採点結果を合議によって「9段階」で評価を行い、選定委員会として評価した結果の点数とあわせて、各委員にご記入いただいた評価コメントを事務局で取りまとめ、審査会としての評価コメント案を作成し、次回の審査会において、皆様にご確認をいただいたうえで、公表してまいりたいと考えております。本日のプレゼンテーションでは、申請団体の提案内容等に関し、委員の皆様から業務提案書から読み取れない部分等について、ご質問をいただければと考えています。

説明は以上でございます。

会長 : ただいまの事務局からの説明に対して、委員の皆様からご意見、ご質問はありませんか。

委員 : 「評価コメント」には自分のメモを書いておき、最終的には、公開するコメントの「参考」になるという認識でよろしいでしょうか。

事務局 : ご認識のとおりです。記載いただいたコメントを事務局にて集約、公表いたします。

会長 : 他にご質問はありませんか。

委員一同 : 質疑なし。

会長 : それでは、準備がよければプレゼンテーションを実施したいと思います。申請団体の誘導をお願いします。

#### <申請団体 2 入場・準備>

事務局 : それでは、ただ今よりプレゼンテーションを行います。  
プレゼンテーションは、はじめに団体名及びプレゼンテーションされる方のお名前を述べてから始めてください。プレゼンテーションの時間は20分です。終了1分前になりましたらベルでお知らせし、所定の時間になり次第、終了とさせていただきますのでご了承ください。なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き委員の皆さんからの質問にお答えいただきます。  
準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

#### <申請団体 2 説明>

#### 申請団体 2 によるプレゼンテーションと委員によるヒアリング (非公表部分)

#### <申請団体 2 退出>

会長 : それでは、ここで、事務局にご質問、または確認されたい事項等がありましたらお願いします。

委員 : 今のお話だと、シェルターのテントは常設ではなく、イベントの時に持ってきて下さいというような感じだったですね。普段どこかに保管しておく場所はありますか。

事務局 : 担当課の方で用意することになると思います。

委員 : 付け替えなども、その時その時ですというイメージですか。

事務局 : その通りです。

委員 : セクションの高さですが、3フィートと書いてあるからすごく高いのかと思いますが、何センチのことですか。

委員 : 90センチではないですか。

委員 : 90センチなんですね。

委員 : 高くしてはいけないということではないですよ。

委員 : わざわざ動かせるのだから、もっと高いものを用意して、出水時にはガラガラ引いて移動するイメージを持っていました。

委員 : 固定するためにあえて90センチにしているわけではないということですね。

委員 : その通りです。「置き型」で移動出来るのであれば、もう少し高さが欲しいです。

会長 : それでは、準備がよろしければ、次の申請団体の誘導をお願いします。

### <申請団体3 入室・準備>

事務局 : それでは、ただ今よりプレゼンテーションを行います。

プレゼンテーションは、はじめに団体名及びプレゼンテーションされる方のお名前を述べてから始めてください。プレゼンテーションの時間は20分です。終了1分前になりましたらベルでお知らせし、所定の時間になり次第、終了とさせていただきますのでご了承ください。なお、プレゼンテーションが終了しましたら、引き続き委員の皆さんからの質問にお答えいただきます。

準備はよろしいでしょうか。それでは、始めてください。

### <申請団体3 説明>

申請団体3によるプレゼンテーションと委員によるヒアリング（非公表部分）

〈申請団体3 退室〉

会長 : それではここで、事務局にご質問、または確認されたい事項等がありましたらお願いします。

委員一同 : 質疑なし。

会長 : それでは、次に案件(3)「採点について」を議題とします。事務局から説明をお願いします。

事務局 : 採点の考え方につきましては、先ほどご説明させていただきましたとおり、審査項目ごとに9段階で採点いただきます。採点にあたり、時間が必要ということがございましたら、大変お荷物になるかとは存じますが、関係資料をお持ち帰りいただき、評価いただいた選定審査表、評価コメントをメールにてご提出いただきたいと思います。本日ご記入いただきましたデータにつきましては、本日中にそれぞれの委員宛にメールでお送りします。提出期限につきましては、事務処理手続きの都合上、大変短く恐縮ですが、12月25日(木)までに事務局にメールでお送りいただきますようお願いいたします。また、資料一式をお持ち帰りいただく場合につきましては、次回の第3回審査会においてお持ちいただきますようお願いいたします。説明は以上でございます。

会長 : ただいまの説明に対して、委員の皆さんからご質問、ご意見等はありませんか。

委員 : 皆さんそれぞれ専門性をお持ちなので、それぞれのご意見をお聞きしたいのですが、次回、そういう機会があると考えて良いですか。今回は自分の判断で採点し、次回は多少の修正があっても構わないということでしょうか。

事務局 : その通りです。

委員 : 事務局に聞いていいかどうか分かりませんが、今回の審査はこれまでに聞かせていただいたものとはタイプが全く異なっていて、「これからのミーティングで色々練っていきます」という提案に対して、将来性とか今後の可能性みたいなものを評価するわけですが、どの項目のどこに盛り込めばいいのか、少し悩んでいます。

事務局 : 審査項目「2-1 整備内容〈配置・形状〉」の審査内容に、「設計及び工事の期間中、地元スケートボード関係者の意見を十分取り入れるための効果的な取り組み方法が提案されているか」とありますので、この点に関与するかと思います。

会長 : 続きまして、案件(4)「その他」について、事務局から何かありますか。

事務局 : 次回の審査会は、1月14日(水)10時よりこの部屋と同じフロアの第2委員会室にて開催させていただきますので、よろしくお願いいたします。

会長 : 本日の案件はすべて終了しました。以上をもちまして、第2回スケートボードパーク整備事業者選定審査会を閉会します。

以上(終了時刻:11時40分)